専門教育科目 講義科目

授業科目名	ＦＰのためのタックスプランニング	科目コード	配当年次	単位
担当教員	町田　萌	EH59	3・4	2

科目の概要

生涯賃金が伸び悩む一方で、税金や社会保険料の負担が増加しつつある中、税金に関する対策は今後ますます重要となる。また、ＦＰ6分野のすべてに関わるのが税金であり、実務上でも理解が欠かせない分野である。
本科目では、所得税、法人税、消費税の概要を学習し、所得税についてはさらに実務知識が求められる部分を中心に、納付税額の算出プロセス等、体系的に理解を深める。

科目の到達目標

①所得税、法人税、消費税、住民税の基本用語を理解し、それぞれの税額算出の体系を説明できる。
②ＦＰのタックスプランニングの中心となる所得税について、計算用紙である所得税の確定申告書の見方ができ、かつ、他の所得との合算から所得控除、税額控除によって所得税の納付（還付）の関係を理解し、説明できる。

テキスト	『２級ＦＰ技能士（ＡＦＰ）試験対策 タックスプランニング 基本テキスト(24C)』ＴＡＣ株式会社

テキストの読み方

①テキストは日本ファイナンシャル・プランナーズ協会が定めているＡＦＰ資格（２級ＦＰ技能検定）に必要な学習内容を網羅したもので、ＦＰ実務で最低限、必要とされるものである。
②１回通読したら、理解できないところがあっても、必ず章末の「理解度テスト」を解き、その章でどこが重要なのかを把握し、理解できなかった点、誤った点は自分なりにノートにまとめる。
③テキストの「例題」「ケーススタディ」は実務上で重要な箇所を具体的に取り上げているので、こちらを先に学び、文中で確認するとより理解が早まる。

単位修得の方法

リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、２単位を修得できる。